

新春のご挨拶

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中はもとより、日ごろから町政運営に対し、温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

去年は、滋賀県で44年ぶりに開催された「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」において、当町はアーチェリー競技の開催地として全国から多くの選手・関係者の皆様をお迎えしました。

町内の皆様のご協力のもと、また町育成選手の活躍もあり、多くの方々にとって心に残る大会となりましたことに、改めまして深く感謝申し上げます。

また、愛荘町町制施行20周年を記念する式典を開催し、これまでの歩みと町の発展を皆様とともに振り返ることができました。多くの方々のご参加とご支援により、節目の年にふさわしい意義深い機会となりましたことを重ねてお礼申し上げます。

そして、本年2月13日には、秦荘町と愛知川町が合併して20年という、大きな節目を迎えます。これまで町政を支えてくださった町民の皆様の思いとご尽力に改めて敬意を表しますとともに、未来に向け、よりよい愛荘町をつなぐべく、これからの歩みを力強く皆様と共に重ねてまいりたいと考えております。

本町では、これまで進めてきた各種の子育て支援や高齢者福祉の充実、庁舎機能の集約なども着実に成果を上げ、町民サービスの向上と行政運営の効率化が進み、次の20年を見据えた確かな基盤が整いつつあります。これからも、町の魅力をさらに高め、すべての世代が安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。

本年も、愛荘町が将来にわたりいっそう輝く町であるよう、住民の皆様とともにまちづくりに邁進してまいります。

結びに、本年が皆様にとりまして健康で明るい一年となりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



愛荘町長
あり むら くに とも
有 村 国 知

愛荘町町制施行 20周年 町全体で盛り上がりを見せた 記念の一日

11月23日、愛荘町町制施行20周年を祝う記念式典をハーディーセンター秦荘で開催しました。

冒頭のオープニングセレモニーでは、愛知川ジャズライブラリーによるジャズの演奏で盛り上がりを見せ、続いて上映された「町制施行20周年記念動画」では、町の歩みを振り返る映像に多くの来場者が見入っていました。表彰では、各分野にわたり、町の発展に尽力された個人や団体に特別感謝状を贈呈しました。

また、名誉町民表彰を受賞した町出身のお笑いコンビ「ダイアン」のお祝いメッセージ動画を上映し、津田さんの「20周年をお祝いします。愛荘町はゴイゴイスーです！」の一言に会場が笑いに包まれました。

最後には、愛知高等学校音楽コースによる合唱・合奏と秦荘中学校吹奏楽部による合奏が披露され、未来への希望を感じる締めくくりとなりました。



▲中学生が町民憲章を唱和



▲愛知高等学校音楽コースが合唱



▲特別感謝状を124の個人・団体へ



▲秦荘中学校吹奏楽部が演奏

ラポール秦荘では「エコ・フードフェスタあいしょう」も開催！

▼発電で電車の模型を走らせる
仕組みを学ぶ親子



▲地域の水について考える体験

▼愛知中学校の生徒が企画した
商品を販売



▲みんなの移動水族館で水生生物を間近に

同日、ラポール秦荘で「愛荘町町制施行20周年記念 エコ・フードフェスタあいしょう」をラポール秦荘で開催しました。「みんなで描こう！持続可能な町の未来」をテーマに、体験しながら学べる多彩なブースが並び、多くの家族連れで賑わいました。

イベントでは、愛知中学校の1年生が町内事業者とタッグを組み、考案した商品の販売も行われ、地域の野菜を活用するなど地産地消につながる工夫もあり、来場者に好評でした。

また、「みんなの移動水族館」は、秦荘西小学校が「愛荘みらいプランプロジェクト」で提案した「愛荘町に水族館をつくる」という夢が形になったもので、淡水生物の水槽展示やニジマスのつかみ取りを楽しみ子どもたちの姿が見られました。

記念式典とエコ・フードフェスタの両会場では、終日多くの人々が訪れ、20周年の節目を町全体で祝う一日となりました。